

みんなのために!! 消防署



湖 北 地 域 消 防 本 部

消防本部・消防署・分署・出張所の位置と建物 🔍


 タンク車、化学車


 救助工作車、水難救助車


 ポンプ車


 はしご車


 救急車

①湖北地域消防本部

②長浜消防署















③長浜消防署 東浅井分署









④長浜消防署 伊香分署









⑤長浜消防署 浅井出張所









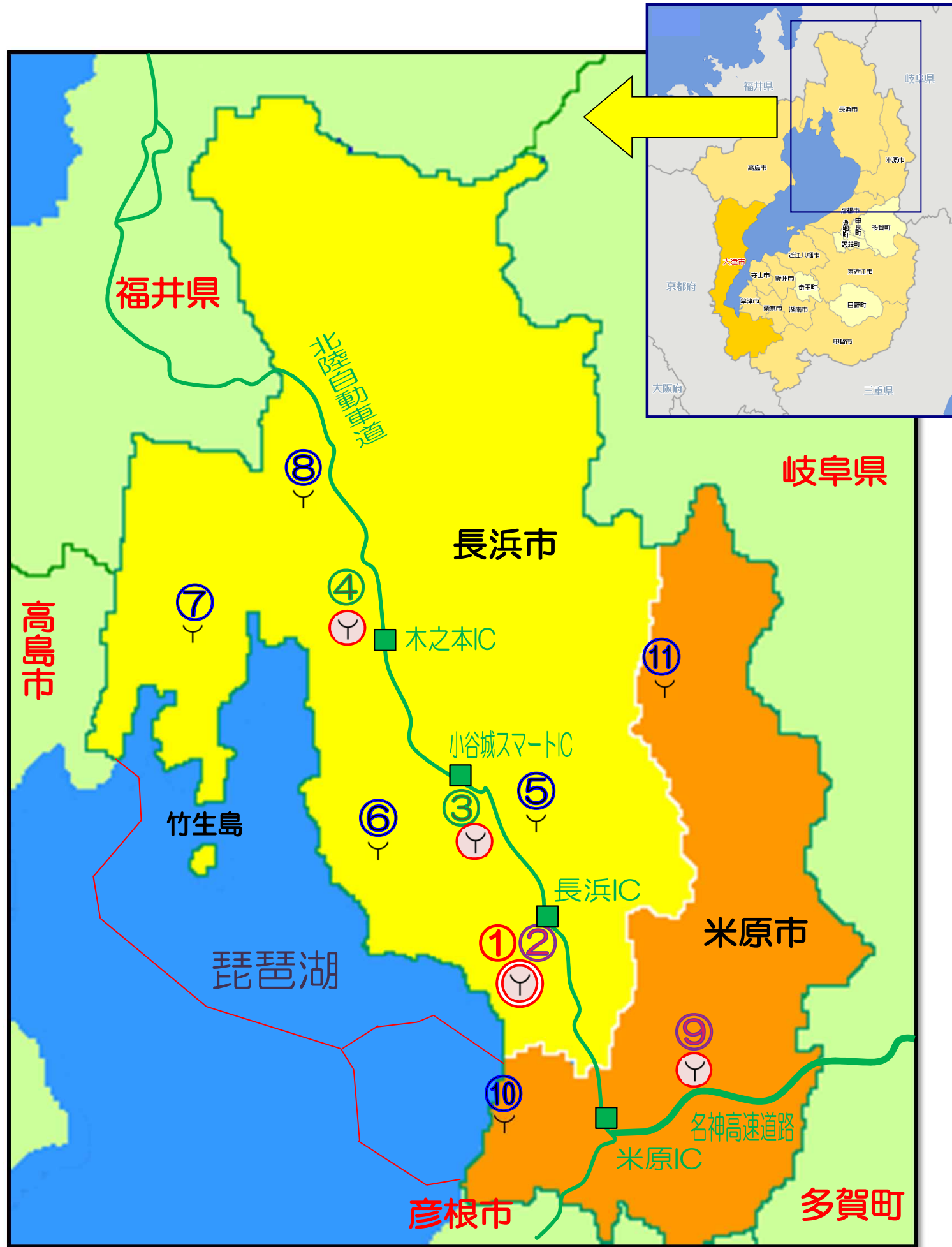
⑥長浜消防署 びわ出張所











⑦長浜消防署 西浅井出張所









⑧長浜消防署 余呉出張所









⑨米原消防署









⑩米原消防署 米原出張所









⑪米原消防署 伊吹出張所









消防署の一日

交替



消防署では、毎朝8時30分に、次の勤務の隊員と仕事を交替します。

車両点検



いつでも出動できるように、引継ぎの時に車や器具の確認を毎日行います。

無線試験



災害時には無線機で現場から本部へ連絡するため、毎日通信試験をしています。

始業点検



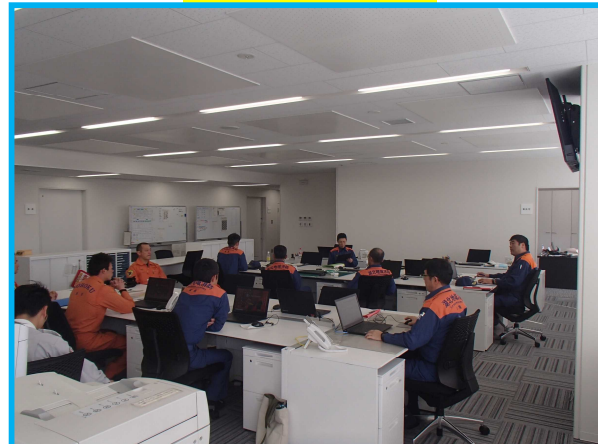
車や車に載せている機械器具は毎日点検しています。

体力づくり



火災や救助の現場での活動に備え、常日頃からトレーニングし体を鍛えています。

ミーティング



道路や水槽などの情報を報告し、救急や火災の時に役立ってます。

訓練



救急・救助資器材は、全員がいつでも使えるように訓練しています。

火災出動準備



火災出動時には、急いで防火衣を着て消防車に乗り込みます。

食事中



出動に備えて急いで食事を取ります。

仮眠時間



夜は出動に備え、交替で活動服を着たま仮眠を取ります。

予防係



多くの人が利用する店舗やたくさんの方が働く工場などの防火設備を確認します。

掃除



みんなが仕事をするところは、常にきれいにしています。

消防自動車といろいろな器具



消防車と消防隊員



空気呼吸器の着装



基本的な筒先の構え方



湖北地域消防本部には、はしご車が1台あり高い建物などの火災に出動します。長浜消防署に40メートル級のはしご車を配備しています。

ホースカー



ホースカーの積載状況



ホースカーを降ろした状態



ホース延長

三連はしご



最大伸び長さ8.7メートル(縮め長さ3.5メートル)



2名で搬送

吸管給水



河川や防火水槽からの吸水



放水圧力をコントロールする機関員

救急車と各種資器材

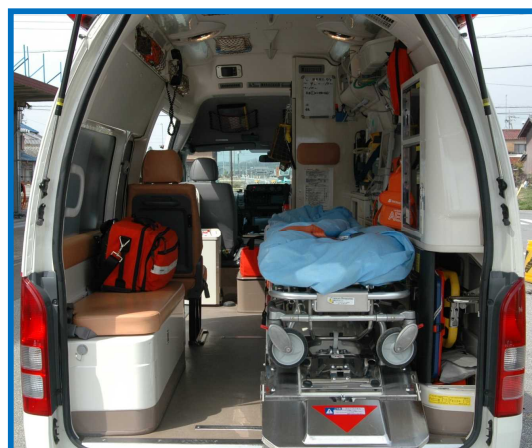


救急車と救急隊員
(救急救命士が乗務します)

救急救命士とは、医師の具体的な指示のもと、現場で医療行為をする人のことです。



救急車に積んでいる器具



車内の様子（後方から）



車内の主要な器具



防災ヘリコプター“琵琶”は県内全ての消防本部から派遣された隊員で消火・救急・救助活動を行っています。

また、大きな災害になると全国に応援に行くこともあります。



京滋ドクターヘリ“KANSAIゆりかもめ”は、医師・看護師が搭乗し、現場に駆けつけ、救急隊員と連携して救急活動を行っています。

救助工作車と各種資器材



救助工作車と救助隊員

特別救助隊の使用する救助工作車には、高度救助資機材が数多く積載されています。この特別救助隊は長浜消防署に配備され、湖北地域消防の管轄全てで活躍します。

高度救助資機材

建物の中に閉じ込められた人を探し出すための器具
(簡易画像探索器、熱画像直視装置など)



破壊器具

事故や災害で閉じ込められた人を救助するための器具
(スプレッター、カッター、エンジンカッターなど)



水難救助隊員と水難救助車

救助隊は、交通事故などで車に閉じ込められた人を救出したり、山などで怪我や病気になり動けなくなった人やびわ湖や池で溺れた人を救出します。

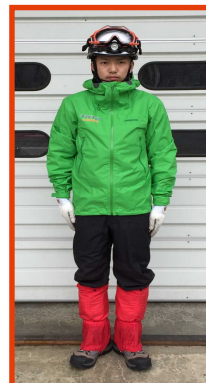


水難救助に使われる器具



山岳救助に使われる器具

山岳救助隊員と装備



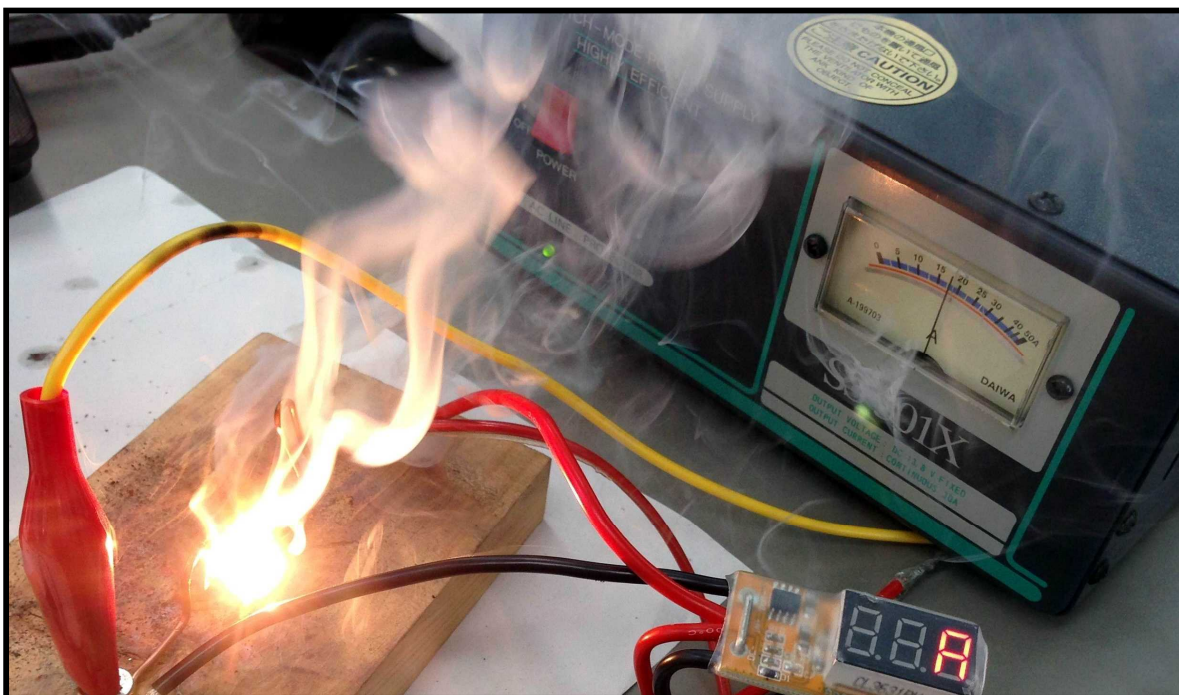
火災調査と燃焼実験 🔍



しょうかご たんかぶつ らっかぶつ と のぞ かさい げんいん そんがい ちょうき
消火後、炭化物や落下物を取り除きながら火災の原因や損害について調査します。

火災調査の目的

かさい はっせい ちょうき おこな しょうぼう おこな ちょうき もくてき かさい げんいん そんがい
火災が発生すると、調査を行います。消防が行う調査の目的は、火災の原因や損害
の程度をみなさんに知らせ、かさい おそ し かさい よぼう こころ
火災の恐ろしさを知らせることで、火災予防に心がけても
らうことです。また、燃え方などから消防隊の活動方法についても話し合います。放
か ひあそ げんいん かさい けいさつ いっしょ ちょうき おこな
火や火遊びが原因の火災では、警察と一緒に調査を行います。



じっけん おこな じっさい ねんしょう かくにん
実験を行い、実際に燃焼するのか確認します。

火災予防の仕事



危険物移動タンク貯蔵所を関係機関と合同で検査しています。

(※危険物移動タンク貯蔵所とは、ガソリンなどを積んだタンクローリーのことです。)



少年消防クラブ等の支援

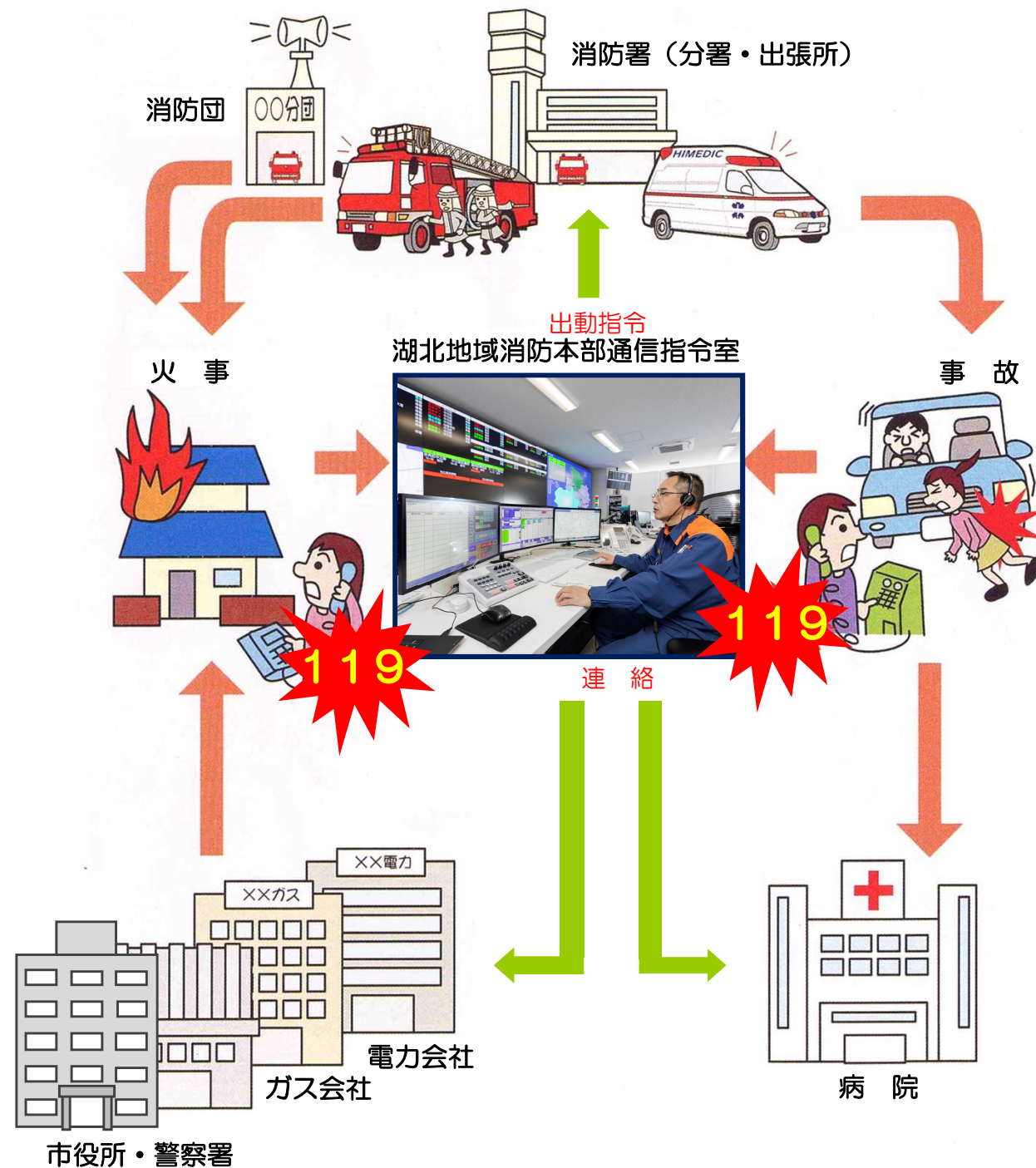
防火防災に関する知恵と技を身につけるクラブ活動を応援しています。



通報から出動までのしくみ



湖北地域管内（長浜市、米原市）のどこから119番しても、湖北地域消防本部通信指令室につながります。119番を受けた通信指令室では、ただちに出勤指令を出します。火災のときは警察署、市役所、水道企業団、ガス会社、電力会社などにも連絡します。



通信指令の主な機器



通信指令室



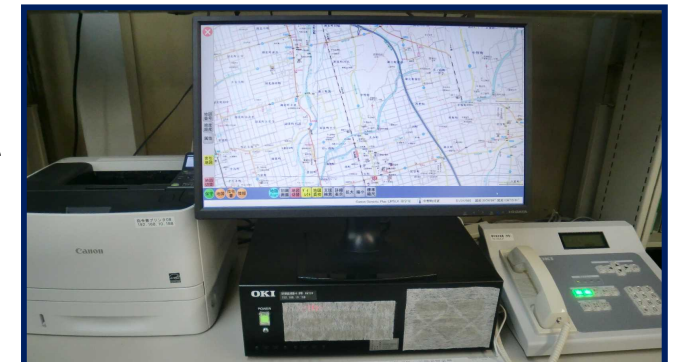
119番を受信し、災害の種類に適した車両や隊員の出勤を指示します。

無線統制台



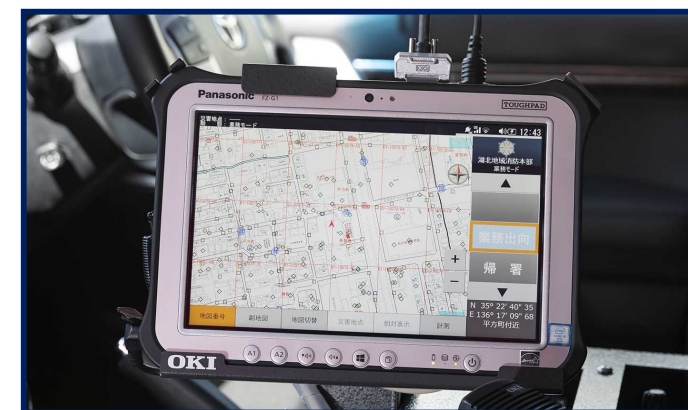
災害現場で活動する出動車両や隊員に指示を出す無線電話装置です。

署所端末装置



消防署、分署や出張所に設置されています。通信指令室からの出勤指令や災害の情報が送られてきます。

A V M 装置



消防車や救急車などに載せています。現場の地図や災害の情報が表示され、消防車や救急車などの活動状況を通信指令室に自動的に送る装置です。



地震体験車とその役割



「ナマズン号」

過去の大きな地震を再現することができる車です。

地震体験車の役割

地震体験車の役割は、たくさんの市民の皆さんに、過去の地震を体験してもらい、地震の恐ろしさを知ってもらうことで、今後発生が予想される大地震に備えてもらうことです。

地震体験車のイラストは、地震を予知するとされるナマズを中心に、ナマズの左右には長浜市と米原市の市章が入っています。



地震体験室には、大型ディスプレイがあり、地震で物が倒れる音や、映像を映し出すことができ、同時に4人の体験乗車ができます。

火災・救急・救助統計

こ ほく ち いき しやう ぽう ほん ぶ
湖 北 地 域 消 防 本 部

しやう ぽう しよ ぶん しよ
消 防 署 (分 署)



か
火

さい
災

ぜん 全	くに 国	けん 件
し 滋	が 賀	けん 件
こ 湖	ほく 北	けん 件
ち 地	いき 域	けん 件
しやう 消	ぽう 防	けん 件
しよ 署	ぶん 分	けん 件
しよ 署	ぶん 分	けん 件
原因		1
		2
		3
		4
		5



きゆう
救

きゆう
急

ぜん 全	くに 国	けん 件
し 滋	が 賀	けん 件
こ 湖	ほく 北	けん 件
ち 地	いき 域	けん 件
しやう 消	ぽう 防	けん 件
しよ 署	ぶん 分	けん 件
しよ 署	ぶん 分	けん 件
種 別		1
		2
		3
		4
		5



きゆう
救

じょ
助

ぜん 全	くに 国	けん 件
し 滋	が 賀	けん 件
こ 湖	ほく 北	けん 件
ち 地	いき 域	けん 件
しやう 消	ぽう 防	けん 件
しよ 署	ぶん 分	けん 件
しよ 署	ぶん 分	けん 件
種 別		1
		2
		3
		4
		5

ポスターコンクール



長浜市立永原小学校
堂守 杏沙さんの作品



米原市立伊吹小学校
早川 孔基さんの作品

令和元年度 湖北地域消防本部
防火ポスターコンクール金賞作品

小学校	年	組
氏 名		

編集・発行 湖北地域消防本部

長浜市平方町1135番地
TEL 0749-62-0444
FAX 0749-65-4450
ホームページ: <http://www.shiga-kohokuarea119.jp/>

発行年月 令和2年5月